



かけはし

Vol. 203

峡南教育事務所 News Letter

発行: 峡南教育事務所

(南巨摩合同庁舎2階)

南巨摩郡富士川町鯉沢771-2

TEL: 0556-22-8154

FAX: 0556-22-8144

HPからもご覧になれます。QR→



令和八年度 峡南教育事務所長

渡邊 賢 あいさつ



渡邊 賢 所長

令和六年に策定した「山梨県教育振興基本計画」は、令和六年度から令和十年度までの五年間を対象とし、子どもたちがどのような環境にあっても夢や希望に向かって学び続けられるよう、県として教育の方向性を明確に示すものです。社会の変化が加速する中で、人口減少や高齢化、デジタル化の進展、グローバル化、多様性への理解など、教育を取り巻く状況は大きく変わっています。三年目を

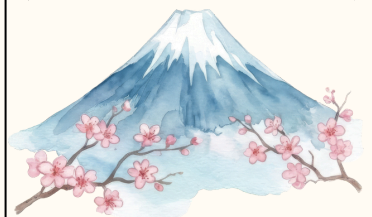
目次:

峡南教育事務所長 あいさつ 1

ことぶき勸学院 入学式・開講式 新採用教職員 辞令交付式 2

睦合小・栄小開校式 南部小開校式 研究指定校の紹介 3

地推協・教育事務所 共催講演会のお知らせ 4
峡南教育事務所 スタッフ紹介 峡南教育事務所より



やわらかな春風と明るい日差しに包まれ、今年の四月は心までほぐれるような穏やかな陽気が続きました。草木が芽吹き、新たな出会いや挑戦への期待が自然と高まる季節を迎えております。本年度もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

迎えた今年度もこうした課題を踏まえ、本県ではすべての子どもが自分の可能性を伸ばし、未来に向かって歩んでいける教育環境を整えることを目指しています。計画ではまず、子どもたちが主体的に学び、考え、表現し、他者と協働する力を育むことが重視されています。知識の暗記に偏るのではなく、情報を活用し、自ら課題を見つけて解決していく力を育てる学びへの転換が求められています。また、幼児期からの質の高い教育の推進や、少人数教育の充実を通じて、一人一人に寄り添った指導を行うことも重要な柱となっています。さらに、特別支援教育の充実、不登校児童生徒や外国籍児童生徒への支援など、多様な背景を持つ子どもたちが安心して学べる環境づくりにも力を入れて

加えて、教育DXの推進も大きなテーマです。一人一台端末の活用を前提に、情報活用能力を育てるとともに、デジタル教材やオンライン学習の活用を進め、学びの質を高めていきます。教員の働き方改革も欠かせない視点であり、校務のデジタル化を進めることで、教員が子どもと向き合う時間を確保し、教育の質を向上させることが目指されています。また、学校を取り巻く環境整備として、安全で安心な学校施設の整備や、地域・家庭との連携強化も掲げられています。地域の教育力を高め、子どもたちが地域と関わりながら成長し、将来は地域を支える存在となる循環をつくることと期待されています。家庭においては、生活習慣の確立や学ぶ意欲を支える役割が重視され、地域には見守り活動や体験活動への協力など、学校とともに子どもを育てる姿勢が求められています。

本計画は、毎年度の点検と見直しを行うPDCAサイクルで運用され、三十九の指標を用いています。山梨県は、学校・家庭・地域が一体となり、子どもたちが未来を切り拓く力を育む教育を実現することを目指しています。峡南教育事務所は昨年度末の人事異動で、私渡邊の他、地域学力向上推進幹、地域教育担当の主幹・指導主事二名と学校教育担当の指導主事一名が交代となりました。今後とも一人一人皆様の顔が見える関係を大切にしながら、県の出先機関としての役割を果たしつつ、子どもの未来を見据え、地域の声に耳を傾けて取組を進めて参ります。これからも変わらぬご支援をいただけますようお願いを申し上げます。本年度もどうぞよろしくお願ひいたします。





れ、学び続ける姿勢の重要性が説かれ、好奇心を持ち、多様な価値観に心を開くことが、豊かな人生につながると語られました。

四月十四日(火)、春のやわらかな陽光のもと、令和八年度「ことぶき勸学院」入学式が県立文学館講堂において挙行され、学院長の荻野智夫県教育長から、百二十四名の新入生に入学が許可されました。式では、荻野学院長からデジタル技術や人工知能の進展により社会が大きく変化する現代において、これまでの経験や常識にとらわれず、新しい考え方を柔軟に取り入れ、



令和八年度入学式

ことぶき勸学院 令和8年度の はじまり



峡南教室担当
今村弘樹 先生

今年もよろしく
お願いいたします。

新入生には、本学院で志を同じくする仲間と出会い、語り合い、互いに刺激を受け合いつながりながら学びを地域社会や次の世代へとつないでいくことへの期待が寄せられました。



二年生開講式

二年生は三十一名が進級しました。式では、渡邊所長より励ましの言葉をいただき、二年生の学級長である佐野保仁さんが「入学式での学院長のお話にあった好奇心と開かれた心を実現するためには、他者との関わりの中で学び合うことが大切であり、そのための一番の場がこの



ことぶき勸学院であると考えている。仲間とのふれあいを大切にしながら学びを深め、本年度も意欲をもって取り組んでいきたい。」と決意を述べられました。

一年生開講式

新入生十一名を迎え、開講式が行われました。

開講式では、渡邊所長より「本学院での活動が、楽しみとなり、学びの広がりと同時に、人と人とのつながりをさらに豊かなものにしていただける機会となることを願っております。」と励ましの言葉が送られました。

本年度一年生で一番に入学申込をされた橋本真由美さんが誓いの言葉を述べられました。開講式終了後の学級会で、学級役員や班の役割を決定し、学級長には志村廣文さんが決まりました。各班での自己紹介もたいへん盛り上がり、時間を忘れて交流を深めました。大変有意義な時間となりました。



New! 令和八年度峡南地区 新採用教職員辞令交付式

四月一日(水)に南巨摩合同庁舎にて、小・中学校新採用教職員の辞令交付式が行われました。

新採用教職員十一名(小学校教諭六名・中学校教諭五名)を代表して、大塚小学校の樋口綾乃教諭が

県教育長代理の渡邊所長より辞令を交付されました。

続いて市川南中学校の保坂杏樹教諭がサービスの宣誓を行いました。

子どもたちが、毎日楽しく、元気に学校生活を送れるよう、情熱を持ち地域の未来を担う子供たちの教育に当たります。



睦合小と栄小が閉校…

新たに南部小が開校へ

百五十年を超える

歴史に幕…

三月十四日（土）に南部町の睦合小と栄小の二つの小学校が閉校式と閉校記念式典を行いました。どちらも百五十年を超える歴史を持つ小学校ですが、児童数の減少等による学校の適正配置のため、長きに渡る歴史に幕を下ろすこととなりました。

式典には児童・教職員に加えて多数の来賓や地域の方々が参加し、地域に愛された学校との別れを惜しまれました。

両校は閉校となりますが、子どもたちや先生方、地域の人々にとっては、学び舎で過ごした思い出は心の原風景となり、いつまでも心の中にあり続けることでしょう。



新しい学校の始まり

睦合小と栄小が統合して誕生した南部小の開校式が四月七日（火）に行われました。新入生十一人を含む全校児童百十三人で新たな歩みをスタートさせました。式典では渡

辺安人校長があいさつに立ち、「それぞれの学校で培われてきた教育文化が合わさること、よりよい南部小学校にしていきたい」と述べました。

児童たちは、やや緊張した面持ちながらも真剣に式に臨み、新しい学校生活への決意を新たにしていました。南部小学校は、地域とともに歩みながら、子どもたちの未来を育む学校として、希望ある第一歩を踏み出しました。



令和8年度 峡南地区 研究指定校の紹介

文部科学省、県教育委員会等の研究指定を受けて教育活動に取り組んでいる管内の学校です。

| | 事業名 | 期間 | 学校名 |
|----|---------------------------------------|------|----------------|
| 継続 | 連携型中高一貫教育推進事業〈県〉 | H31~ | 身延中・南部中 身延高 |
| | 生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業 〈日本学校歯科医師会〉 | R7~8 | 大塚小 |
| | 道徳教育研究推進事業〈国〉 | R7~8 | 市川中 |
| 新規 | 子供主体の授業実践推進事業〈県〉 | R8 | 六郷小〔国語〕 |
| | 金融経済教育研究校（山梨県金融広報委員会） | R8~9 | 早川中 |
| | 初任者研修授業研修会実習校〈県〉 | R8 | 身延小・三珠中 |
| | がん教育等外部講師連携支援事業〈国〉 | R8 | 富沢小 |

令和8年度 峡南地域教育推進連絡協議会・
峡南教育事務所 共催



講演会のお知らせ

※演題は現段階での仮題です

【講演会峡南地域人権講演会】

7/3 金 14:40～ @身延町総合文化会館

『ありのままに生きることって素晴らしい』
～私たちにできる環境作り～

株式会社リベラツィオーネ
代表取締役 講演家 トビオ氏

【峡南地域教育フォーラム】

8/19 水 14:00～ @身延町総合文化会館

『部活動地域展開の展望』

県教育庁保健体育課 指導主事 武藤拓馬 氏
県総括コーディネーター 荻野昭彦 氏

【峡南地域異校種連携・子育て学習会】

11/13 金 14:00～ @市川三郷町ifセンター

『子どもの「自己肯定感」を
どう高めていくか』

山梨大学教育学部准教授（心理学）
田中 健史朗氏

☆上記の各講演会の申込については、峡南教育事務所のHPをご覧ください。

令和8年度 峡南教育事務所スタッフ紹介

今年度、教育事務所では8名の新しいメンバーを迎えました。以下のスタッフで峡南地域の教育を支援します。一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

所長 渡邊 賢 新
次長 林 美保

総務スタッフ 三井 徹也
長久保 将
望月 由美

アドバンス
ティーチャー 熊谷 正

教育支援スタッフ 成瀬 貢 新
(学校教育担当) 池川 良樹
深沢 裕也 新

教育支援スタッフ 河野 直人 新
(地域教育担当) 篠原 健 新

スクール ソーシャル
ワーカー (SSW) 飯田 勝也
飯塚 亜希子 新
鈴木 祥三 新
岩水 亜寿砂 新

企画・編集・発行

峡南教育事務所

[所在地] 南巨摩郡富士川町鯉沢771-2

[電話] 0556-22-8154

[FAX] 0556-22-8144 (担当: 篠原)

[サイト] www.pref.yamanashi.jp/kyoiku-mk/index.html

編集
後記

「かけはし」をお手に取っていただき、誠にありがとうございます。
峡南教育事務所では、社会教育と地域教育の充実と発展に貢献することを目的に、年6回、奇数月に、地域教育情報誌「かけはし」を発行しております。峡南地域での交流行事、社会教育・生涯学習に関する取組や行事等を紹介して参ります。今年度ご愛読をよろしくお願いいたします。